

令和3年度 事業計画書
令和3年度 収支予算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

公益財団法人
日本民謡協会

目 次

令和 3 年度事業計画書 1

令和 3 年度事業計画書(附表) 4

令和 3 年度正味財産増減予算書 6

令和 3 年度正味財産増減予算書内訳表 9

令和3年度事業計画書

はじめに

前年度、協会は創立70周年という節目を迎え、本来であれば会員の皆様と喜びに満ちた一年となるはずでしたが、時同じくして発生した新型コロナウイルス感染症（以降 COVID-19）の感染拡大により多くの事業が延期・中止を余儀なくされました。今年度においてもその余波は少なからず続くと思われませんが、その中でも民謡・民舞によって心を温め、今後の活動の源となるよう努めてまいります。これに伴い、COVID-19の感染防止に対しては考える対策を講じながら進めてまいります。

中学校学習指導要領（音楽）において、今年度からより多く「民謡」「和楽器」という言葉が用いられるようになり、体験・学習することが記載され、青少年層の民謡への関心が高まりつつあります。協会発行の和楽器、民謡の両指導マニュアルに加え、民舞指導教本が発刊され、青少年層へ民謡民舞を普及するとともに学校の音楽指導などに積極的に協力してまいります。

教授会においては各地区において講習会などを開催し教授以上さらには助教授以下の方々にも教授会に参加いただき教養・技量の向上、また親睦を図り、中長期的に充実に努めます。

前年度より指導者資格の種目として新たに設定しました「唄囃子」（うたばやし）をはじめ、技量の向上を目指します。

本年は1年延期となった東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。引き続き当協会では当該組織委員会・地域行政とも連携しながら、民謡・民舞の魅力を伝えてまいります。

数年前より事業の見直しを進めてまいりましたが、本年度の連合大会および全国大会においても必要と思われる措置をとり、会員皆様のご理解・ご協力を頂きながら進めてまいりたいと思います。

協会の普及啓発事業「民謡民舞今フェス」は前年 COVID-19の影響を受けながら感染防止に努め開催しましたが、テレビ放映などの反響も大きく、本年度においても更なる番組の充実を図りつつ、併せて経費・収入面においても良い成果が得られるよう鋭意民謡普及に取り組んでまいります。

前年度ホームページがリニューアルされ SNS などを活用し、また民謡アンバサダーを発足するなど「民謡・民舞」を知らない世代に対しての周知に励みました。本年度においてもさらに積極的に発信してまいります。

各事業の概要は、次の通りですが、各部間の連携をより緊密にし、実施効果が高まるよう努力してまいります。

1. 普及啓発事業（公益目的事業 1）

① 自主公演・コンクール・表彰

- a. 民謡民舞全国大会・地区大会・連合大会・津軽三味線コンクール全国大会・民謡民舞今フェスなどを開催します。

また、新春民謡ショーを自主公演するほか、靖国神社みたま祭に参加します。

- b. 民謡民舞の普及、啓発、研究等に、特に功労のあった方から、厳選の上、民謡三章（民謡文化章・民謡技能章・民謡功労章）の表彰を行います。
- c. 寄付文化醸成を図るため、民謡民舞の普及、啓発事業に財政面での支援が顕著であり、各事業の充実、円滑な運営に多大な貢献された方（民謡紺綬章・紺綬貢献章）を表彰します。

② 広報誌の発行、ホームページの充実

広報誌「協会報」は年6回発行し、民謡民舞に関する当協会内外の活動状況、民謡民舞に関する情報、解説、研究発表などの記事を極力掲載し、適正な情報伝達方法として活用します。

また、ホームページを適時・適切に更新し、情報を提供するように努めます。さらに、SNSでの発信およびインターネット中継、加えて民謡アンバサダーを通じて、各大会や民謡・民舞への理解を得られるよう広く周知を図ります。

③ 図書・文献・映像・音源の保存と公開

民謡・民舞に関する数千種の図書・文献・楽譜・録音盤・音源を保存しており、民謡民舞の関係者や一般に広く公開しています。音源のレコード・テープのCD化を進めつつ、さらにデータ化に取り組み、利用者の利便に提供しています。

④ 助成・支援事業

各地域における民謡民舞の大会に対する助成・支援をおこないます。

広く、一般の民謡民舞の団体に対し、公益的見地から選考の上、助成・支援をおこないます。

2. 育成事業（公益目的事業 2）

① 少年少女大会の開催

少年少女地区大会、少年少女全国大会を主催・共催し、その育成と民謡民舞の伝承を図ります。

② 教授会、講習会の開催

教授の方々をはじめ助教授以下の方々においても学識・技量の向上を図り、民謡民舞の伝承・振興に尽力し、且つ学校や社会啓蒙活動等への支援、相互の情報交換等を図るため、教授会を開催します。

また、広く各層（少年少女・青年層・一般など）の講習会を開催し、各対象に応じた民謡民舞の講習を通じて、その浸透と伝承に努めます。

講習内容は、唄・尺八・三味線・太鼓・唄囃子・民舞などです。

③ 学校教育用教材などの作成と販売

学校教育用の和楽器・唄などの教材、特に学校向けの和楽器および民謡指導マニュアルを販売します。

なお、教材は、講習会でも活用します。

④ 小・中学校の生徒及び音楽教師への講習会の充実

現在、小・中学校の生徒及び音楽教師への民謡講習が本部また連合・会単位等で行われております。少年少女・青年層においては、民謡に触れる機会をつくり、また教える側への講習を行うことで未来への人材の育成を推し進めるべく、各連合委員会との連携とともに、より一層教育現場への活動を積極的に行います。

⑤ 民舞指導教本の販売

和楽器および民謡指導マニュアルに続き、民舞の普及を目的とした指導教本の販売また公的機関などへの周知・頒布に努めます。

3. 調査研究事業（公益目的事業 3）

民謡民舞の発掘及び新作民謡の募集を実施します。

採択された作品は、民謡民舞全国大会で発表すると共に、当協会の図書館へ登録して保存し、利用者の閲覧に供します。

4. 施設の貸与事業（公益目的事業 4）

当協会が所有する舞台付き研修ホール・会議室などを貸し出します。

ホール・会議室・和室等は民謡民舞の研鑽・発表の場として、民謡民舞の愛好家・団体等に開放しております。

5. その他の事業（公益目的事業以外の事業）

① 指導者資格認定事業

2

全国に民謡民舞を普及するため、指導者を養成すべく、全国各地で指導者資格認定試験を実施し、指導者の育成を図ります。また、今年度より「唄囃子」を指導資格の種目に加え、併せて技量の向上に努めます。

② 民謡民舞関係衣装類の販売

民謡民舞用の着物・半纏・Tシャツを販売し、愛好者の利便に供します。

③ 民謡カレンダー・民謡手帳の販売

民謡カレンダー・民謡手帳を作成し、全国の主な民謡コンクール全国大会の日程を掲載して、民謡民舞の普及振興を支援します。

④ 民謡民舞に関する書籍を販売し、愛好者の利便に供します。

⑤ 当協会に、貢献・功労・永年在籍された会員を表彰します。

⑥ 新年賀詞交歓会の開催

民謡民舞の関係者等が一堂に会して、親睦を深めるほか、意見交換、情報の共有を図り、民謡民舞の振興に資するよう努めます。

⑦ 会員、組織の整備

協会活動の基礎となる会員の増強に努め、組織の拡大を図ります。

6. 管理部門

① 協会財政の見直し

引き続き経費削減に務め、COVID-19 の影響による所属会員の減少など、会費収入への影響を鑑み、自主公演含め各事業の見直し、その他収入源の確保などに努めます。

② 協会会館の附属設備の一部改修

当協会が所有する舞台付き研修ホール・会議室などを貸し出すにあたり、経年劣化箇所を改修を行い、利用者の利便性を図ります。館内補修工事を予定し、その財源は「修繕引当金」を充当する予定です。

以 上

令和3年度事業計画書(附表)

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

事業又は催事名	実施月	摘要
公益目的事業		
公1 普及及び啓発事業		
民謡民舞今フェス 2021 (仮称)	令和3年10月16日	大田区民ホール・アプリコ (東京)
民謡民舞全国大会	令和3年12月16~19日	きゅりあん (東京) 4日間
大会特別委員会	随 時	民謡会館
第24回津軽三味線コンクール全国大会	令和3年4月4日	大田区民ホール・アプリコ (東京)
新春民謡ショー	年度内	日時、会場未定
靖国神社みたま祭り	令和3年7月13日	靖国神社 能楽堂 (東京)
民謡三章等表彰	令和3年12月16~19日	全国大会開催時、きゅりあん (東京)
地区委員長・連合委員長会議	令和4年3月	民謡会館
協会報発行	年度内隔月	年6回 奇数月発行
研究特別委員会	令和3年7月	民謡会館 (発掘・新作民謡選考)
公2 育成事業		
令和3年度民謡民舞少年少女東京大会	令和3年5月16日	民謡会館
令和3年度民謡民舞少年少女全国大会	令和3年7月3~4日	きゅりあん (東京) 2日間
少年少女・学校講習会	随 時	民謡会館・学校出張講習会等
青年層対象講習・演奏会 (民謡 SONIC)	年度内	高校生以上の青年層を対象、講習・演奏会
民謡民舞少年少女指導員制度の推進	随 時	少年少女指導員制度の充実
青少年特別委員会	随 時	民謡会館
民謡民舞講習会	随 時	民謡会館、地方開催
民謡民舞指導者向け講習会	随 時	民謡会館、地方開催
民舞指導教本	発 刊	民舞指導者の教材、講習会の教材
公3 調査研究事業		
発掘・新作民謡の音源および歌詞の整備	随 時	民謡会館
発掘・新作民謡入選曲発表	令和3年12月	全国大会開催時、きゅりあん (東京)
公4 施設の貸与事業		
ホール、和室、会議室の貸与	随 時	民謡会館

事業又は催事名	実施月	摘要
収益事業・その他の事業		
2022年版協会カレンダー刊行	令和3年10月	
2022年版協会手帳刊行	令和3年10月	
認定特別委員会	年度内	資格審査・合否判定等
認定試験講習会	年度内	学科・民謡・器楽の講習
認定試験（師範教授）	年度内	民謡会館
認定試験（7会場）東京地区	令和3年8～11月	民謡会館
北海道地区・東北地区	年度内	
北関東地区・北陸地区	年度内	
西日本地区・九州地区	年度内	
師範教授認定証授与式	令和3年7月	民謡会館
指導者資格認定証授与式	令和3年11月	民謡会館
各地区教授会	年度内	未定
表彰（貢献章・敬寿章・協会章等）	令和3年12月16～19日	全国大会開催時、きゅりあん（東京）
組織特別委員会	随時	民謡会館
新年賀詞交歓会	令和4年1月	未定（東京）
管 理 部 門		
理事会（年4回）	随時	民謡会館
評議員会（年1回）	令和3年6月	定時評議員会、民謡会館
参与会（年1回）	令和4年3月	民謡会館
特別委員会（民謡三章・貢献章等）	令和3年5月	民謡会館
追悼式	令和3年6月25日	民謡会館
令和2年度 決算監査	令和3年5月	民謡会館
令和3年度 中間監査	令和4年1月	民謡会館
令和3年度 民謡民舞全国大会決算監査	令和4年3月	民謡会館
令和3年度 期末棚卸	令和4年3月	民謡会館

令和3年度正味財産増減予算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
①特定資産運用益	(3,020,000)	(2,320,000)	(700,000)	
特定資産受取利息	20,000	20,000	0	
特定資産運用益	3,000,000	2,300,000	700,000	
②受取入金	(500,000)	(820,000)	(△ 320,000)	
受取入金	500,000	820,000	△ 320,000	
③受取会費	(56,590,000)	(67,000,000)	(△ 10,410,000)	
受取会費	55,390,000	65,700,000	△ 10,310,000	会員の減少
賛助会員受取会費	1,200,000	1,300,000	△ 100,000	
④事業収益	(79,996,000)	(112,506,000)	(△ 32,510,000)	
主催・共催事業収益	34,704,000	40,871,000	△ 6,167,000	前年度周年記念大会
広報事業収益	383,000	417,000	△ 34,000	
情報公開事業収益	300,000	300,000	0	
研修・セミナー事業収益	600,000	2,600,000	△ 2,000,000	
青少年育成事業	6,270,000	4,615,000	1,655,000	民舞指導教本販売
次代の文化を創造する 新進芸術家育成事業収益	2,000,000	2,000,000	0	
衣装・出版事業収益	10,467,000	13,476,000	△ 3,009,000	前年協会史改訂版発刊
資格認定事業収益	18,772,000	32,027,000	△ 13,255,000	前年度特別資格認定
共益事業収益	6,500,000	16,200,000	△ 9,700,000	前年度周年記念祝賀会
⑤受取寄付金	(4,000,000)	(4,500,000)	(△ 500,000)	
受取寄付金	4,000,000	4,500,000	△ 500,000	
⑥雑収益	(210,000)	(180,000)	(30,000)	
受取利息	10,000	30,000	△ 20,000	
雑収益	200,000	150,000	50,000	
⑦募金収益	(600,000)	(600,000)	(0)	
募金収入	600,000	600,000	0	
経常収益計	144,916,000	187,926,000	△ 43,010,000	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
(2) 經常費用				
① 事業費	(125,203,000)	(161,401,000)	(△ 36,198,000)	
役員報酬	4,307,000	4,436,000	△ 129,000	
給料手当	14,973,000	15,281,000	△ 308,000	
役員退職慰勞費用	217,000	217,000	0	
職員退職給付費用	410,000	655,000	△ 245,000	
福利厚生費	1,375,000	1,612,000	△ 237,000	
旅費交通費	13,165,000	14,617,000	△ 1,452,000	前年度周年記念事業
会議費	1,260,000	2,207,000	△ 947,000	
通信運搬費	5,610,000	5,470,000	140,000	
消耗品費	1,185,000	1,490,000	△ 305,000	
印刷製本費	12,516,000	18,886,000	△ 6,370,000	前年度記念出版事業
会場費	7,700,000	20,597,000	△ 12,897,000	前年度周年記念大会
付帯設備費	6,210,000	7,995,000	△ 1,785,000	前年度周年記念大会
諸謝金	18,104,000	23,492,000	△ 5,388,000	前年度周年記念事業
広告宣伝費	1,258,000	1,280,000	△ 22,000	
光熱水料費	1,068,000	1,806,000	△ 738,000	
支払手数料	830,000	777,000	53,000	
修繕費	821,000	821,000	0	
保守管理費	3,925,000	3,711,000	214,000	
減価償却費	5,008,000	5,848,000	△ 840,000	
租税公課	5,015,000	5,215,000	△ 200,000	
支払分担金	5,398,000	5,892,000	△ 494,000	
表彰費	9,588,000	12,373,000	△ 2,785,000	前年度周年記念事業
物品購入費	2,159,000	2,705,000	△ 546,000	
給食費	1,842,000	2,239,000	△ 397,000	
雑費	659,000	1,179,000	△ 520,000	
募金支出	600,000	600,000	0	
② 管理費	(22,202,000)	(23,513,000)	(△ 1,311,000)	
役員報酬	6,005,000	5,856,000	149,000	
給料手当	5,712,000	5,933,000	△ 221,000	
役員等退職慰勞費用	338,000	338,000	0	
職員退職給付費用	246,000	395,000	△ 149,000	
福利厚生費	825,000	968,000	△ 143,000	
旅費交通費	314,000	300,000	14,000	
会議費	2,031,000	2,390,000	△ 359,000	
通信運搬費	317,000	344,000	△ 27,000	
消耗品費	315,000	405,000	△ 90,000	
印刷製本費	300,000	330,000	△ 30,000	
諸謝金	132,000	123,000	9,000	
広告宣伝費	262,000	260,000	2,000	
光熱水料費	232,000	394,000	△ 162,000	
支払報酬	900,000	950,000	△ 50,000	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
支 払 手 数 料	200,000	143,000	57,000	
修 繕 費	179,000	179,000	0	
保 守 管 理 費	1,067,000	1,065,000	2,000	
減 価 償 却 費	1,092,000	1,276,000	△ 184,000	
租 税 公 課	770,000	770,000	0	
慶 弔 費	635,000	741,000	△ 106,000	
雑 費	330,000	353,000	△ 23,000	
経常費用計	147,405,000	184,914,000	△ 37,509,000	
当期経常増減額	△ 2,489,000	3,012,000	△ 5,501,000	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 2,489,000	3,012,000	△ 5,501,000	
一般正味財産期首残高	605,942,866	602,930,866	3,012,000	
一般正味財産期末残高	603,453,866	605,942,866	△ 2,489,000	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	603,453,866	605,942,866	△ 2,489,000	

令和3年度正味財産増減予算書内訳表

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円)

科目	公益事業				収益事業			その他の事業			法人会計	合計		
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	収2	共通	小計			他1	共通
I 一般正味財産増減の部														
1. 経常増減の部														
(1) 経常収益														
① 特定資産運用益	0	0	0	2,490,000	12,000	2,502,000	0	0	0	0	0	0	0	518,000
特定資産受取利息	0	0	0	0	12,000	12,000	0	0	0	0	0	0	0	8,000
特定資産運用益	0	0	0	2,490,000	0	2,490,000	0	0	0	0	0	0	0	510,000
② 受取入金	0	0	0	0	290,000	290,000	0	0	0	0	0	0	0	210,000
受取入金	0	0	0	0	290,000	290,000	0	0	0	0	0	0	0	210,000
③ 受取会費	0	0	0	0	32,822,000	32,822,000	0	0	0	0	0	0	0	23,768,000
受取会費	0	0	0	0	32,126,000	32,126,000	0	0	0	0	0	0	0	23,264,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	696,000	696,000	0	0	0	0	0	0	0	504,000
④ 事業収益	34,351,000	9,906,000	0	0	44,257,000	44,257,000	10,467,000	18,772,000	0	29,239,000	6,500,000	0	6,500,000	79,996,000
主権・共済事業収益	33,668,000	1,036,000	0	0	34,704,000	34,704,000	0	0	0	0	0	0	0	34,704,000
広報事業収益	383,000	0	0	0	383,000	383,000	0	0	0	0	0	0	0	383,000
情報公開事業収益	300,000	0	0	0	300,000	300,000	0	0	0	0	0	0	0	300,000
研修・セミナー事業収益	0	600,000	0	0	600,000	600,000	0	0	0	0	0	0	0	600,000
青少年育成事業収益	0	6,270,000	0	0	6,270,000	6,270,000	0	0	0	0	0	0	0	6,270,000
次代の文化を創造する 新進芸術家育成事業 委託	0	2,000,000	0	0	2,000,000	2,000,000	0	0	0	0	0	0	0	2,000,000
衣装・出版事業収益	0	0	0	0	0	0	10,467,000	0	0	10,467,000	0	0	0	10,467,000
認定事業収益	0	0	0	0	0	0	0	18,772,000	0	18,772,000	0	0	0	18,772,000
組織・共益事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,500,000	0	0	6,500,000	6,500,000
⑤ 受取寄付金	0	0	0	0	4,000,000	4,000,000	0	0	0	0	0	0	0	4,000,000
受取寄付金	0	0	0	0	4,000,000	4,000,000	0	0	0	0	0	0	0	4,000,000
⑥ 雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	210,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000
⑦ 募金・義援金収入	0	0	0	0	600,000	600,000	0	0	0	0	0	0	0	600,000
募金収入	0	0	0	0	600,000	600,000	0	0	0	0	0	0	0	600,000
経常収益計	34,351,000	9,906,000	0	2,490,000	37,724,000	84,471,000	10,467,000	18,772,000	0	29,239,000	6,500,000	0	6,500,000	24,706,000
														144,916,000

科目	公益事業				収益事業			その他の事業			法人会計	合計	
	公益		事業		収1	収2	共通	小計	他1	共通			小計
	公1	公2	公3	公4									
(2) 経常費用													
役員報酬	850,000	182,000	30,000	0	3,400,000	0	36,000	394,000	83,000	394,000	477,000	6,005,000	10,312,000
給料手当	2,934,000	924,000	138,000	0	10,485,000	900,000	1,104,000	1,062,000	360,000	1,062,000	1,422,000	5,712,000	20,685,000
役員退職慰勞費用	0	0	0	0	161,000	0	0	28,000	0	28,000	28,000	338,000	555,000
職員退職給付費用	0	0	0	0	312,000	0	0	49,000	0	49,000	49,000	246,000	656,000
福利厚生費	0	0	0	0	1,045,000	0	0	165,000	0	165,000	165,000	825,000	2,200,000
旅費交通費	7,975,000	1,288,000	15,000	0	9,618,000	97,000	2,688,000	60,000	643,000	59,000	702,000	314,000	13,479,000
会議費	970,000	150,000	10,000	0	1,130,000	0	40,000	0	90,000	0	90,000	2,031,000	3,291,000
通信運搬費	2,761,000	870,000	50,000	0	4,364,000	450,000	296,000	100,000	300,000	100,000	400,000	317,000	5,927,000
消耗品費	100,000	0	0	0	819,000	0	0	133,000	0	133,000	133,000	315,000	1,500,000
印刷製本費	6,828,000	691,000	0	0	7,519,000	4,497,000	400,000	0	100,000	0	100,000	300,000	12,816,000
会場費	4,045,000	665,000	0	0	4,710,000	0	790,000	0	2,200,000	0	2,200,000	0	7,700,000
付帯設備費	5,788,000	422,000	0	0	6,210,000	0	0	0	0	0	0	0	6,210,000
諸謝金	10,174,000	3,864,000	77,000	0	14,363,000	334,000	1,726,000	17,000	1,647,000	17,000	1,664,000	132,000	18,236,000
広告宣伝費	1,258,000	0	0	0	1,258,000	0	0	0	0	0	0	262,000	1,520,000
光熱水料費	0	0	0	275,000	902,000	0	0	83,000	0	83,000	83,000	232,000	1,300,000
支払報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	900,000	900,000
支払手数料	30,000	0	0	0	480,000	0	0	300,000	0	300,000	50,000	200,000	1,030,000
修繕費	0	0	0	0	694,000	0	0	64,000	0	64,000	63,000	179,000	1,000,000
保守管理費	39,000	43,000	0	195,000	3,134,000	0	0	392,000	8,000	391,000	399,000	1,067,000	4,992,000
減価償却費	0	0	0	1,291,000	4,234,000	0	0	387,000	0	387,000	387,000	1,092,000	6,100,000
租税公課	0	0	0	829,000	3,752,000	0	0	632,000	0	631,000	631,000	770,000	5,785,000
慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	635,000	635,000
支払分担金	4,420,000	978,000	0	0	5,398,000	0	0	0	0	0	0	0	5,398,000
表彰費	5,812,000	1,693,000	10,000	0	7,515,000	0	150,000	0	1,923,000	0	1,923,000	0	9,588,000
物品購入費	0	120,000	0	0	120,000	1,189,000	850,000	0	0	0	0	0	2,159,000
給食費	1,311,000	331,000	0	0	1,642,000	0	200,000	0	0	0	200,000	0	1,842,000
雑費	546,000	113,000	0	0	659,000	0	0	0	0	0	0	330,000	989,000
募金支出	0	0	0	0	600,000	0	0	0	0	0	0	0	600,000
経常費用計	55,841,000	12,334,000	330,000	2,590,000	94,624,000	7,467,000	8,280,000	3,866,000	7,354,000	3,612,000	10,966,000	22,202,000	147,405,000
当期経常増減額	△21,490,000	△2,428,000	△330,000	△100,000	△10,153,000	3,000,000	10,492,000	△3,866,000	△854,000	△3,612,000	△4,466,000	2,504,000	△2,489,000

科 目	公 益 事 業				收 益 事 業				そ の 他 の 事 業				合 計		
	公 1	公 2	公 3	公 4	共 通	小 計	収 1	収 2	共 通	小 計	他 1	共 通		小 計	
															公 1
当期経常増減額	△21,490,000	△2,428,000	△330,000	△100,000	14,195,000	△10,153,000	3,000,000	10,492,000	△3,866,000	9,626,000	△854,000	△3,612,000	△4,466,000	2,504,000	△2,489,000
2. 経常外増減の部															
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替	0	0	0	0	4,813,000	4,813,000	0	0	△4,813,000	△4,813,000	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△21,490,000	△2,428,000	△330,000	△100,000	19,008,000	△5,340,000	3,000,000	10,492,000	△8,679,000	4,813,000	△854,000	△3,612,000	△4,466,000	2,504,000	△2,489,000
一般正味財産期首残高															605,942,866
一般正味財産期末残高															603,453,866
II 指定正味財産増減の部															
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高															603,453,866